

原、石原、牧山、宮尾、外務課二名
協議事項、淀橋問題對策

▲第十一回執行委員會——一月十九日、出席、當、高地、石原、
因山、堀原、森本、三浦、牧山、菊地、浦山、外務課四名

協議事項、淀橋支部解雇問題對策の件

▲第十二回執行委員會——一月二十日、出席、當、高地、堀原、菊
地、牧山、浦山、森本、石原、因山

協議事項、淀橋支部解雇問題對策の件

▲第十三回執行委員會——一月二十五日、出席、當、高地、森本、
因山、牧山、菊地、石原、山西、浦山、三浦、堺原

協議事項、當局の活動方針に關する件

▲第十四回執行委員會——二月三日、出席、高地、牧山、浦山、
石原、森本、因山、山西

協議事項、名古屋中央支部解雇問題に關する件

▲第十五回執行委員會——二月十六日、出席、當、高地、因山、
石原、菊地、三浦

協議事項、年首期特別勤勉手當支給遲延に關して逓信局訪問の
件外二項

▲第十六回執行委員會——二月二十四日、出席、當、高地、因山、
石原、菊地、牧山、三浦

協議事項、財金局問題復發に關する件外二項

▲第十七回執行委員會——二月二十六日、出席、當、高地、菊地、
一項

▲第十七回執行委員會——三月二十四日、出席、當、高地、牧山、
菊地、石原、浦山、堀原

協議事項、年度末人員整理反對の件

▲第十八回執行委員會——三月二十八日、出席、當、高地、石原、
菊地、牧山、浦山、山西

協議事項、人員整理反對に關する件

▲第十九回執行委員會——四月二日、出席、當、高地、牧山、石
原、因山

協議事項、財金局問題復發に關する件外一項

▲第二十回執行委員會——四月六日、出席、當、高地、牧山、石
原、浦山、森本、菊地

協議事項、財金局解雇問題對策

▲第二十五回執行委員會——四月十六日、出席、當、高地、森本
浦山、石原、三浦、菊地、牧山、因山、山西、齊藤

協議事項、財金局問題對策

(四月十七日より五月五日迄は毎日執行委員は本部に出席し財金
局問題の對策を協議す、爭議の財金局問題對策委員會の項を重複
に就き省略)

▲第二十二回執行委員會——五月二十一日、出席、當、高地、菊
地、因山、石原、三浦、浦山、森本、山西

協議事項、官吏減俸問題に關する件

▲第二十三回執行委員會——七月三日、出席、當、高地、山西、
一項

協議事項、第七回大會に關する件

以上八月末日迄

各 部 報 告

組 織 部 報 告

今年度に於ける本會組織は地域的には名古屋、廣島方面に於て擴大し、職業的には逓信産業内の製機を獲得し、郵便遞送の重要な部門鐵郵に歩を進めた。次に失つた屋内班を奪還して、創立十支部一分會、解體二支部である。

八月三十一日現在勢力四十一支部二分會組員數二千五百七十三名(内女四名)である。

一、本會戰線は東京、京都、愛知、廣島の二府二縣に亘り、散在する個人會員を含む戰線一府十五縣は我等が將來の大發展を充分豫想し得る。

二、郵便部を中心と發展し來つた本會の組織領域が、漸次逓信産業の凡ゆる部内に深入しつゝある状勢は、本會の產業別組合としての機能を有力化せしむるものである。

三、女子從事員方面的組織が未だ進まざる事は甚だ遺憾とする處であるが、今後我等は此の方面にも相當の注意を必要とするものではあるまいか。

四、減俸問題等々は下級官吏を相當刺激した事は争はれないが、從來准官吏的存在であるとされた部内八萬有餘の雇員